

2016年1月28日

ノートパソコン用バッテリーパック 事故防止のためのリコール社告実施について

パナソニック株式会社は、2011年7月から2012年5月に製造したノートパソコン（CF-S9、CF-S10、CF-N8、CF-N9、CF-N10、CF-F9、CF-F10、CF-J10の各シリーズ）の一部の機種に同梱したバッテリーパック、およびオプション・サービス用（上記8シリーズに加えCF-S8、CF-J9の両シリーズ用を含む）に販売したバッテリーパックについて事故防止のため市場対応（バッテリーパックの交換）を行います。

当該機種でバッテリーパックが過熱し、本体およびその周辺が焼損する事故が1件発生しました。人的被害には至っておりません。調査の結果、同梱・オプション販売に使用したバッテリーパックのなかに、特定期間における製造上の問題により、発煙・発火に至る可能性のあるものが混入していることが判明しました。

当社は事故防止のためにリコール社告を行い、対象製品をご使用中のお客様にはバッテリーパックを取り外していただくようお願いするとともに、無料でバッテリーパック交換を実施します。

お客様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 対象製品および個数

対象バッテリーパックの品番	対象製造期間	対象個数
CF-VZSU61U CF-VZSU64U CF-VZSU56AJS CF-VZSU67JS CF-VZSU68JS	2011年7月～2012年4月（* ¹ ）	17,613個（* ² ）

（*¹）交換の対象となるバッテリーパックの製造期間

（*²）ノートパソコン本体に同梱のバッテリーパック、およびオプション・サービス用
バッテリーパックの総数

※上記の品番・個数は国内販売のみ

パソコンの機種/バッテリーパックの品番とロット記号の確認方法

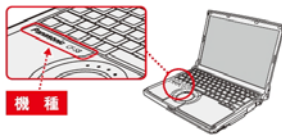
1) パソコンの機種の確認

パソコンの機種は、
本体の機種表示をご確認ください
(下図参照)。



シリーズ名: CF-S8、CF-S9、CF-S10
CF-N8、CF-N9、CF-N10

Panasonic CF-S8/S9/S10
または
Panasonic CF-N8/N9/N10



シリーズ名: CF-F9、CF-F10

Panasonic CF-F9
または
Panasonic CF-F10



シリーズ名: CF-J9、CF-J10

Panasonic CF-J9
または
Panasonic CF-J10



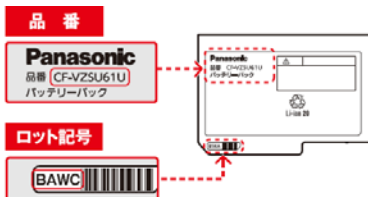
2) バッテリーパックの取り外し

本体電源を切り、
バッテリーパックを取り外してください。

3) バッテリーパックの品番とロット記号の確認

バッテリーパック品番とロット記号は、バッテリーパックの銘板をご確認ください。
対象バッテリーパックの前述対象製造期間内でもバッテリーパックのロットに
よって対象外の製品があります。回収対象品は、ロット記号が下記の
「対象バッテリーパックの品番とロット記号」一覧に該当するものとなります。

シリーズ名: CF-S8、CF-S9、CF-S10
CF-N8、CF-N9、CF-N10

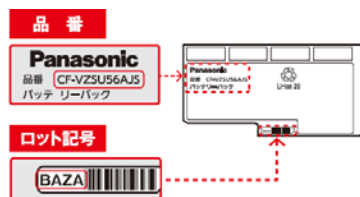


対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU61U			
	ロット記号	BAW ■ ■ ■ ■	BBX ■ ■ ■ ■	BC ■ ■ ■ ■
	BBF ■ ■ ■ ■	BBY ■ ■ ■ ■	C1 ■ ■ ■ ■	C3 ■ ■ ■ ■
4桁中の上位2桁または3桁				
品番	CF-VZSU64U			
	ロット記号	BB ■ ■ ■ ■	C2 ■ ■ ■ ■	C4 ■ ■ ■ ■
	BC ■ ■ ■ ■	C3 ■ ■ ■ ■		
4桁中の上位2桁				

(注) ■印は任意の英数字が入ります

シリーズ名: CF-F9、CF-F10

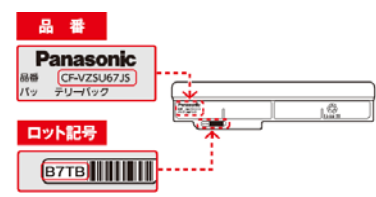


対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU56AJS		
	ロット記号	BAZA ■ ■ ■ ■	BC ■ ■ ■ ■
	BB ■ ■ ■ ■	C1 ■ ■ ■ ■	
4桁中の上位2桁または4桁			

(注) ■印は任意の英数字が入ります

シリーズ名: CF-J9、CF-J10



対象バッテリーパックの品番とロット記号

品番	CF-VZSU67JS		
	ロット記号	B7T ■ ■ ■ ■	B7V ■ ■ ■ ■
4桁中の上位2桁または3桁			
品番	CF-VZSU68JS		
	ロット記号	B7S ■ ■ ■ ■	B7X ■ ■ ■ ■
4桁中の上位3桁			

(注) ■印は任意の英数字が入ります

2.事故の概要

No	機種品番	発生日	発生場所	被害状況	報告先
1	CF-J10FELDP	2015年 11月16日	京都府	当該製品および周辺 を焼損	消費者庁 経済産業省

※人的被害には至っておりません。

3.社告に至る経緯

- (1) 2015年11月、京都府にて事故が発生。バッテリー一部を中心に焼損があったことを確認したため、バッテリーパックの製造工程履歴調査、再現検証など原因特定に向けた取り組みを進めました。
- (2) 調査の結果、次節の通り、当該機種のバッテリーパックに使用している電池セルの内、特定の電池セルロットに、導電性異物が混入している可能性があることが判明しました。
- (3) このため、上記特定の電池セルロットを使用しているバッテリーパック5製品について、お客様にご使用を中止いただくようお願いするとともに、無料にてバッテリーパックの交換対応を実施し、今後の事故防止のためリコール社告を行うこととしました。

4.原因

電池セルの負極材の加工工程で発生したトラブルからの復旧作業時に、微細な導電性異物が負極材に付着し、充放電が繰り返されることによって正極と負極の間の絶縁性が失われ、異常過熱して発煙・発火に至ったと特定しました。

5.対象の特定

上記のトラブルは2011年5月に発生しており、かつそれ以外の時期では発生していないことを製造工程履歴により確認したことから、当該負極材を用いた電池セル(2011年5月20日から同年7月4日に生産)を使用したバッテリーパックが回収対象となります。

6.お客様への対応

- (1)対象バッテリーパックをお持ちのお客様には、当社にて無料でバッテリーパックの交換及び回収を実施します。
- (2)明日1月29日、新聞紙上で、リコール社告を行います。
- (3)当社ホームページでもお知らせします。<http://askpc.panasonic.co.jp/info/160128.html>
- (4)本日から、フリーダイヤルにてお問い合わせをお受けします。

フリーダイヤル 0120-870-163

受付:9時から21時(2月27日まで毎日)

9時から17時(2月28日以降、土、日、祝日を除く)

上記ホームページでも受付しております。

<補足>

なお、海外においては北米、中国他向けシリーズの一部にも前述のバッテリーパックと同一の電池セルを使っており、お客様に販売した海外販売会社を通して市場対応します。対象となるバッテリーパックは 1,192 個です。

当該バッテリーパックの品番につきましては明日以降、各国販売会社のホームページ及び下記の海外向けホームページでお知らせします。

http://pc-dl.panasonic.co.jp/itn/info/announce_28jan16.html

以 上